

令和5年度 第2回長野市国民健康保険運営協議会の概要

1 日 時	令和5年12月25日(月)午後1時30分～午後2時20分
2 場 所	ふれあい福祉センター5階ホール
3 出 席 者	長野市国民健康保険運営協議会委員19名、事務局10名
4 議 事 項 目	(1) 議事録署名人の指名 (2) 第三期保健事業実施計画(データヘルス計画)素々案について (3) その他
5 会議の概要	<p>議事</p> <p>(1) 議事録署名委員の指名 会長から野村智子委員が指名された。</p> <p>(2) 第三期保健事業実施計画(データヘルス計画)素々案について 事務局から資料1に沿って説明した。</p> <p>【質疑応答】</p> <p><委員> 難しい事だが参考になりました。因果関係がわからないところがある。結局、脂肪細胞が膨らむことが全ての始まりと考えてよいのか。脂肪細胞が膨らむということは、BMIを25以下に抑えるということで良いのか</p> <p><国保・高齢者医療課> 今回の特定健診、特定保健指導では、BMI25を超えると脂肪細胞が膨らむ、これが一つの目安となる。</p> <p><委員> 体重のコントロールが必要となるか</p> <p><国保・高齢者医療課> そのように解釈いただければ良いです</p> <p><委員> 短鎖脂肪酸の食物繊維の表に海藻を含めなかったのはなぜか</p> <p><国保・高齢者医療課> 海藻には塩分も含まれているので、今回は野菜のみで重視した。実際の指導では、その被保険者の食生活に併せて指導をするようにしている。</p> <p><委員> リーフレットには専門用語が多く、これらを見るだけでは一般人の感覚では理解するのは難しい。どのように使われていて、どうフォローしているのか</p> <p><国保・高齢者医療課> 保健指導はリスクがある方に実施しているので、指導の際に心電図所見の意味について説明している。 心電図所見がある全員の方には説明ができないので、健診結果の同封し、先生からのご説明もありますが、合わせてリーフレットも見ていただくようにしている。</p>

<委員>

参考資料で言葉の定義がまだ統一できていない部分があるのではないか。例えば、参考資料2の図には脳血管疾患・心疾患死亡率の減少とあるが、目標は医療費となっているのでその辺りを見直していただきたい。

資料45頁の仮目標、下から5行目の表記について、具体的に「糖尿病」に関する表記を加えていただきたい。

<国保・高齢者医療課>

参考資料2の死亡に関する表記は国の標準指導で減少させるべき指針である。国保では医療費の適正化を優先するため、死亡率だけでなく、罹患率を減らすことが目標であるため、統一化というよりは二つの意味を持つとご理解いただきたい。

<委員>

第三期保健健康事業（データヘルス計画）は誰を対象としているのか

<国保・高齢者医療課>

国保加入者の健康維持、医療費の適正化を目的とし、市民の方に向けた公表を考えている。

<委員>

だとすれば、用語の説明が必要かもしれない。例えば、血圧Ⅱ度、Ⅲ度の基準など。

<国保高齢者医療課>

実際の計画には加えるようにします

<委員>

特定健診受診の場合、日によってとても混雑している。これを平準化することはできる方法はないか

<国保・高齢者医療課>

特定健診の終了間際の混雑については、市民、医療機関からも意見をいただく。ただし、150の医療機関の予約状況を把握することは困難である。周知については混雑に対する情報提供を7月から行っている。良い案があれば実施したい。

(3) その他

事務局から次回の協議会について説明した。